

3. いろいろな印刷

PDF ファイルの直接印刷、試し印刷、機密印刷、強制印刷や印刷の中止、およびソートなどの注意事項についての説明です。

PDF ファイルを直接印刷する

3

PDF ファイルを開くアプリケーションを起動することなく、PDF ファイルを本機に直接送信して印刷することができます。

★重要

- この機能は、PS3 カードまたは PDF ダイレクトプリントカードを装着しているときに使用できます。
- Adobe 純正の PDF のみ可能です。
- 対応している PDF ファイルのバージョンは、1.3、1.4、1.5、1.6 です。
- PDF バージョン 1.4 の固有機能である Transparency を使用した PDF ファイルは印刷できない場合があります。
- PDF バージョン 1.5 の固有機能である Crypt Filter、16bit カラーイメージには対応していません。
- PDF バージョン 1.6 の固有機能には対応していません。
- 当社の複合機のスキャナー機能で作成されたクリアライト PDF は印刷できない場合があります。

↓ 補足

- 不定形サイズ用の紙に印刷する場合は、用紙サイズエラーが発生することがあります。

Ridoc Desk Navigator Lt を使用する

個人文書管理ソフト Ridoc Desk Navigator Lt に PDF ファイルを登録し、PDF ファイルを直接本機に送って印刷することができます。

PDF ダイレクトプリントの印刷条件は、PDF ダイレクトプリントのプロパティで設定できます。

★重要

- Ridoc Desk Navigator Lt をご使用の場合は、ポートの設定をしてからご使用ください。

↓ 補足

- Ridoc Desk Navigator Lt がインストールされていると、プリンタードライバーがインストールされていない場合でも印刷することができます。
- 操作方法の詳細は、Ridoc Desk Navigator Lt のヘルプを参照してください。

E 参照

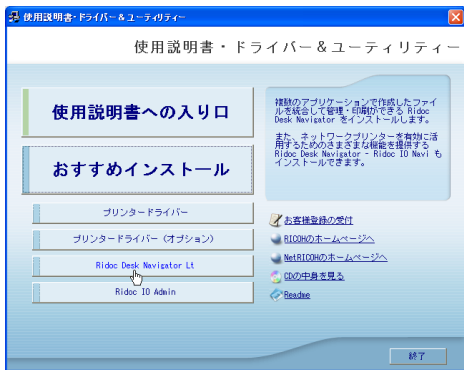
- P56 「Ridoc Desk Navigator Lt のインストール」

Ridoc Desk Navigator Lt のインストール

Ridoc Desk Navigator Lt のインストール方法は次のとおりです。

- 1 すべてのアプリケーションを終了します。
- 2 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
インストーラーが起動します。
- 3 [Ridoc Desk Navigator Lt] をクリックします。

3



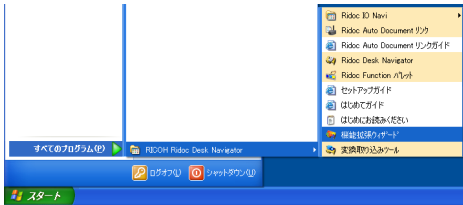
Ridoc Desk Navigator Lt のインストーラーが起動します。

- 4 [Ridoc Desk Navigator Lt] ダイアログが表示されたら、[Ridoc Desk Navigator Lt] をクリックします。
確認の画面が表示されます。
- 5 [はい] をクリックします。
- 6 表示されるメッセージに従って Ridoc Desk Navigator Lt をインストールします。
インストールが完了すると、完了画面が表示されます。
- 7 [完了] をクリックします。
- 8 [セットアップ終了] をクリックします。
「再起動の確認」ダイアログで、今すぐ再起動するか、後で再起動するかを選択し、Windows を再起動してください。

Ridoc Desk Navigator Lt の機能拡張について

ここでは PDF ファイルを直接印刷するために必要な Ridoc Desk Navigator Lt の機能拡張手順について説明します。

- 1 [スタート]メニューから[プログラム]、[RICOH Ridoc Desk Navigator]、[機能拡張ウィザード] をクリックします。



機能拡張ウィザード画面が表示されます。

- 2 [簡単設定] を選んで [設定の開始] をクリックし、「印刷機能の設定 2」画面が表示されるまで [次へ] をクリックします。
[全機能設定] を選んだ場合は、[分類] の中から出力のアイコンをクリックします。
[選択できる機能] の中から [PDF ダイレクトプリント] を選び、[追加] をクリックします。
- 3 「印刷機能の設定 2」画面で、[追加 ...] をクリックします。
PDF ダイレクトプリントのプロパティが表示されます。
- 4 プリンタ名を選んでから [OK] をクリックし、[完了] が表示されるまで [次へ] をクリックします。
- 5 [完了] をクリックします。

Ridoc Function パレットについて

あらかじめ Ridoc Desk Navigator Lt の機能拡張で設定した機能が Ridoc Function パレットにボタンで表示され、Ridoc Desk Navigator Lt を起動することなく、Windows ファイルの印刷や印刷プレビューなどができます。また、これらの機能はパレットのボタンに対象ファイルをドラッグ&ドロップするだけで使用することもできます。

弊社の複合機を含むネットワーク上では、本機のみでは使用できない機能のアイコンを同じパレットに表示させてご使用いただけます。



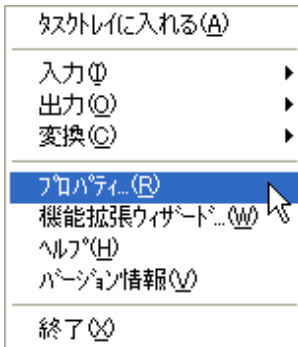
BAB009S

- 1 スキャン（本機のみ環境では使用できません）
- 2 印刷
- 3 ファクス送信（本機のみ環境では使用できません）
- 4 メール送信（本機のみ環境では使用できません）
- 5 Job Binder 保存（本機のみ環境では使用できません）
- 6 PDF ダイレクトプリント
- 7 画像変換

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム]、[RICOH Ridoc Desk Navigator]、[Ridoc Function パレット] をクリックします。
右下のタスクトレイに、Ridoc Function パレットのアイコンが追加されます。



- 2 タスクトレイに表示されたアイコンを右クリックし、[プロパティ ...] をクリックします。



プロパティ画面が表示されます。

- 3 [構成] タブをクリックし、中央に表示されるボックスから [PDF ダイレクトプリント] のチェックボックスにチェックして、[OK] をクリックします。
プロパティ画面が終了し、パレットに PDF ダイレクトプリントのアイコンが追加されます。



PDF ダイレクト印刷について

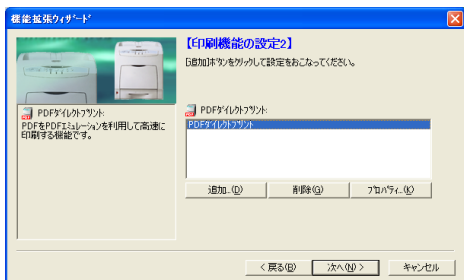
ここでは PDF ファイルの直接印刷の方法について説明します。

- 1 印刷したい PDF ファイルを、パレットの PDF ダイレクトプリントのアイコンにドラック&ドロップします。
出力ファイル一覧画面が表示されます。
- 2 出力したい PDF ファイルを選択し、反転させて [OK] をクリックします。
PDF ファイルが印刷されます。

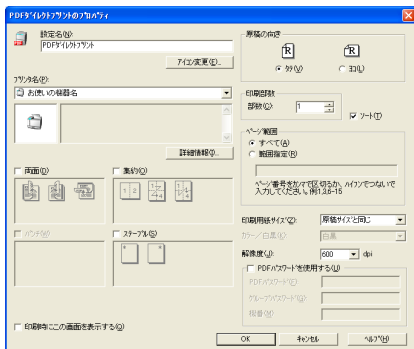
PDF パスワード文書を印刷する

ここではパスワードで保護された PDF ファイルを印刷する場合の手順を説明します。

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム]、[RICOH Ridoc Desk Navigator]、[機能拡張ウィザード] をクリックします。
機能拡張ウィザード画面が表示されます。
- 2 [設定の開始] をクリックし、「印刷機能の設定 2」画面が表示されるまで [次へ] をクリックします。
- 3 「印刷機能の設定 2」の画面で、[プロパティ] をクリックします。
PDF ダイレクトプリントのプロパティが表示されます。



- 4 画面右下の [PDF パスワードを使用する] のチェックボックスにチェックし、[OK] をクリックします。



- 5 [完了] が表示されるまで、[次へ] をクリックします。
- 6 [完了] をクリックします。
- 7 印刷したい PDF ファイルを、パレットの PDF ダイレクトプリントのアイコンにドラッグ&ドロップします。
出力ファイル一覧画面が表示されます。
- 8 出力したい PDF ファイルを選択して反転表示させ、[OK] をクリックします。
PDF ダイレクトプリントのプロパティ画面が表示されます。

9 右下の[PDF パスワード]に印刷したいPDF のパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

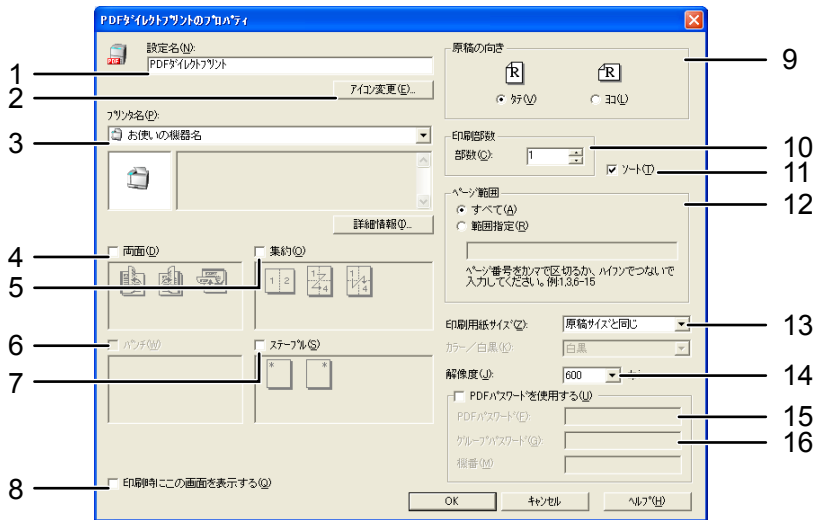
パスワードで保護された PDF ファイルが印刷されます。

補足

- パスワードが設定されている PDF ファイルを印刷する場合、次の 2 つの設定のいずれかが必要です。
 - PDF ダイレクトプリントのプロパティで PDF パスワードを入力します。
 - 本機の [PDF 設定] メニューから、[PDF パスワード変更] で PDF パスワードを設定します。
- Ridoc Desk Navigator Lt、または本機の [PDF 設定] メニューの [PDF グループパスワード] でグループパスワードを設定している場合は、もう一方にも同様のグループパスワードを設定する必要があります。

3

PDF ダイレクトプリントのプロパティについて



BEJ084S

- 設定名**
プラグインの設定名を表示します（半角英数字 63 文字までです）。
- アイコン変更**
ツールバーに表示されるアイコンを変更できます。
- プリンタ名**
PDF ダイレクトプリントに対応した RPCS ドライバ一覧が表示されます。
- 両面**
両面印刷をする場合は、ここで指定します。
- 集約**
集約印刷する場合は、ここで指定します。

- 6** パンチ
出力した用紙にパンチする場合は、ここで指定します。
- 7** ステープル
出力した用紙にステープルする場合は、ここで指定します。
- 8** 印刷時にこの画面を表示する
チェックをつけた場合は、PDF ダイレクト印刷時にこの画面が表示されます。
- 9** 原稿の向き
印刷する原稿の向きを指定します。
- 10** 印刷部数
印刷部数を指定します。
- 11** ソート
ソート印刷をする場合は、ここで指定します。
- 12** ページ範囲
印刷する範囲をページ指定します。
- 13** 印刷用紙サイズ
印刷する用紙のサイズを選択します。
- 14** 解像度
印刷の解像度を選択します。
- 15** PDF パスワード
PDF ファイルがパスワードで保護されている場合は、ここにパスワードを入力します。
パスワードを入力しないと、印刷できません。
- 16** グループパスワード
Ridoc Desk Navigator Lt と本機にグループパスワードが設定されている場合は、ここに
グループパスワードを入力します。グループパスワードを入力しないと、印刷できま
せん。

コマンドを使用する

UNIX から、ftp、lpr などのコマンドを使用して、PDF ファイルを直接印刷できます。

 参照

- P.267 「セットアップ (UNIX)」

文書の複製を抑止する

本機では、不正コピー抑止用の地紋と文字列を埋め込んで印刷することができます。不正コピー抑止印刷は、「不正コピーガード機能」と「マスクパターン」により構成されています。

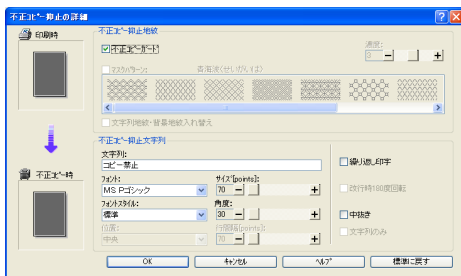
★重要

- ・不正コピー抑止印刷は、必ずしも情報漏洩を防止するものではありません。

不正コピーガード機能

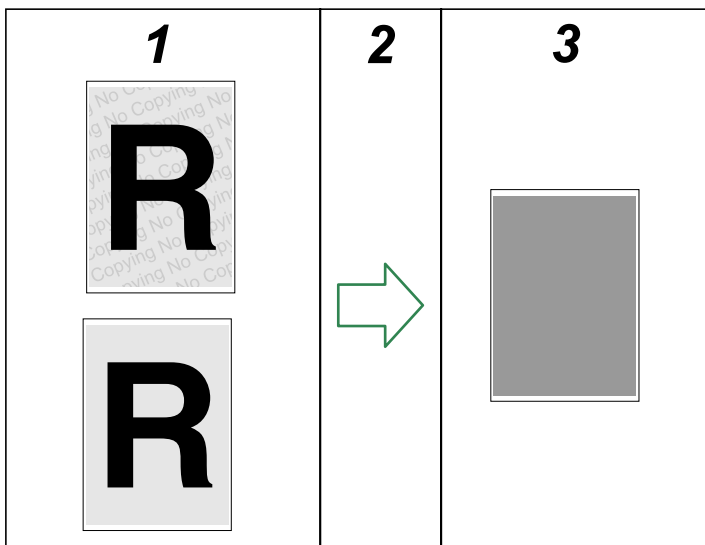
プリンタードライバーで不正コピーガード用の地紋を埋め込んで、印刷することができます。

◆必要な設定項目



- ・[不正コピーガード] のチェックボックスにチェックを入れます。[文字列] に、不正コピー抑止文字列を入力することもできます。
- ・[マスクパターン] を選択することはできません。

◆不正コピーガード機能を使って印刷された文書をコピーすると



BEK229S

- 1 不正コピーガードを設定した文書を印刷すると、不正コピーガード用の地紋および不正コピー抑止文字列が表示されます。
- 2 当社の不正コピーガードモジュールが搭載された複写機/複合機を使って、コピーを行います。
- 3 文書内の文字や画像が、グレー地に変換されます。

↓ 補足

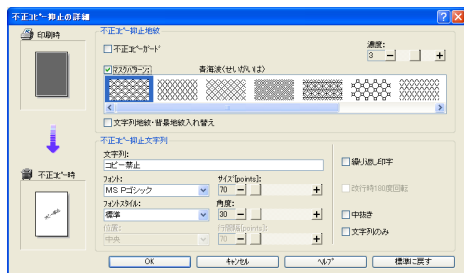
- RPCS プリンタードライバーにのみ対応しています。
- 印刷するデータに対して、部分的に地紋を埋め込むことはできません。
- 用紙サイズは B5 以上をご使用ください。
- 用紙種類は普通紙、または白色度 70% 以上の再生紙をご使用ください。
- 両面印刷は可能ですが、裏面の文字や模様が透けることにより、機能が正常に動作しないことがあります。
- 地紋と文字列を埋め込んで印刷すると、通常の印刷時よりも出力に時間がかかります。
- 「不正コピー抑止の詳細」画面での詳しい設定方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 不正コピーガードモジュールは当社の複合機/複写機用のオプションです。本機には装着できません。

3

マスクパターン

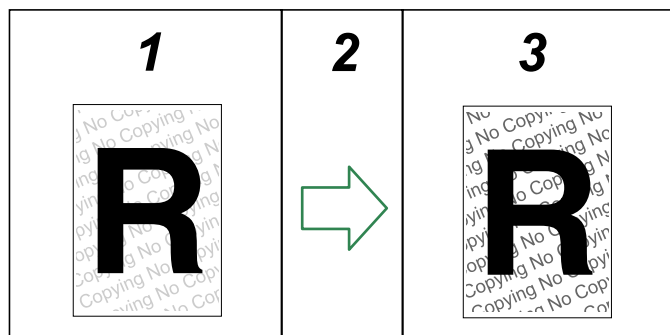
プリンタードライバーで不正コピー抑止地紋と不正コピー抑止文字列を設定し、文書に埋め込んで印刷することができます。

◆ 必要な設定項目



- [マスクパターン:] で不正コピー抑止地紋を選択し、[文字列] で不正コピー抑止文字列を設定します。
- [色:] からブラック、マゼンタ、シアンのいずれかの色を設定します。
- [文字列:] だけを設定することはできますが、[マスクパターン:] だけを設定することはできません。

◆ 不正コピー抑止印刷機能を使って印刷された文書をコピーすると



BEK228S

- 1 不正コピー抑止印刷を設定した文書を印刷すると、設定した不正コピー抑止地紋および不正コピー抑止文字列が表示されます。
- 2 複写機／複合機を使って、コピーを行います。
- 3 不正コピー抑止文字列が浮き上がります。

↓ 補足

- ・RPCS プリンタードライバーにのみ対応しています。
- ・印刷するデータに対して、部分的に地紋と文字列を埋め込むことはできません。
- ・地紋効果は、コピー結果をすべて保証しているものではありません。またコピー結果は、使用する機種とその設定条件により異なります。
- ・地紋と文字列を埋め込んで印刷すると、通常の印刷時よりも出力に時間がかかります。
- ・「不正コピー抑止の詳細」画面での詳しい設定方法は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

おことわり

- 1) 当社は、不正コピー抑止地紋による不正コピー抑止効果および不正コピーガード機能が、常時有効に機能することを保証するものではありません。使用する用紙ならびにコピー機の機種および設定条件等によっては、不正コピー抑止地紋による不正コピー抑止効果および不正コピーガード機能が有効に機能しない場合もあります。この点をご理解の上、ご使用ください。
- 2) 不正コピー抑止地紋および不正コピーガード機能を使用または使用できなかったことにより生じた損害については、当社は一切その責任をおい兼ねますので、あらかじめご了承ください。

文書印刷機能を使用する

本機に蓄積された文書を印刷する、文書印刷機能の説明です。

文書印刷機能では、あらかじめプリンタードライバーからの印刷指示で本機のハードディスクに蓄積された、試し印刷文書、機密印刷文書、保留印刷文書および保存文書の印刷、または削除ができます。

試し印刷文書、機密印刷文書および保留文書は、文書印刷機能で指示された印刷が終了すると蓄積されていた文書は消去されます。保存文書は、印刷が終了しても消去されません。

3

文書印刷画面を表示する

本機にハードディスクが装着されている場合、電源を入れたときに以下の初期画面が表示されます。



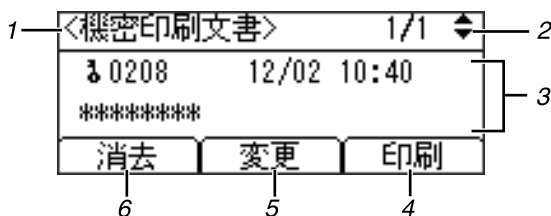
初期画面で [文書印刷] を押すと、文書印刷の種類を選択する画面が表示されます。



文書を選択する画面は、[文書リスト] を押したときに表示される文書一覧画面と、[ユーザーID] を押したときに表示されるユーザーID一覧画面の2種類があります。

◆ 文書一覧画面

プリンター初期画面で [文書印刷] を押して文書印刷の種類を選択し、[文書リスト] を押すと、次の画面が表示されます。



1 文書印刷機能表示

選択した文書印刷の種類を表示します。

2 画面ページ数表示

蓄積されている文書を表示します。[▲] [▼] キーを押すごとに選択した種類の印刷文書を1画面ずつ表示します。

3 ユーザー ID / 日時 / 文書名表示

- ・ユーザー ID には、プリンタードライバーで設定したユーザー ID が表示されます。
- ・日時には、パソコンから印刷を指示した時刻が表示されます。
- ・文書名には文書名が表示されますが、機密印刷文書は文書名が「*****」と表示されます。

4 [印刷]

選択している文書を印刷します。

5 [変更]

保存文書にパスワードを追加したり、パスワードを設定した文書からパスワードを変更または削除できます。パスワードを変更または削除する場合は、[変更] を押して最初に設定したパスワードを入力した後、新しいパスワードを入力するか、削除する場合は新しいパスワードを入力、確認する画面で何も入力せずに [OK] キーを押します。機密印刷文書に対しては、パスワードの変更ができます。

6 [消去]

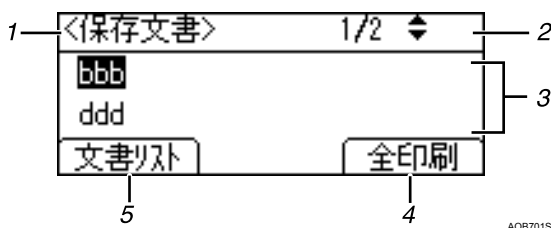
選択している文書を消去します。

↓ 補足

- ・パスワードの変更、削除に関しては、最初に設定したパスワードを正しく入力してください。パスワードが一致しない場合、パスワードの変更、削除はできません。
- ・[変更] を押してパスワードを追加、削除する機能は保存文書が本機に蓄積されている場合に使用できます。

◆ ユーザー ID 一覧画面

プリンター初期画面で [文書印刷] を押して文書印刷の種類を選択し、[ユーザー ID] を押すと、次の画面が表示されます。



1 文書印刷機能表示

選択した文書印刷の種類を表示します。

2 画面ページ数表示

現在のページ番号を表示します。[▲] [▼] キーを押すごとに画面を切り替えます。

3 ユーザー ID

- ・選択した種類の文書を蓄積しているユーザーの ID が表示されます。
- ・プリンタードライバーで設定したユーザー ID が表示されます。

4 [全印刷]

選択した ID のユーザーが蓄積した文書をすべて印刷します。

5 [文書リスト]

文書一覧画面の表示に切り替えます。ここでは、ユーザー ID 画面で選択したユーザーのジョブのみが表示されます。

↓ 補足

- 文書を選択を取りやめる場合は、[戻る] キーを押します。
- 文書一覧やユーザー ID 一覧を表示しているときに新たに文書が蓄積された場合、表示は更新されません。表示を更新するには、いったん [戻る] キーをプリンター画面に戻るまで押してから、もう一度 [文書印刷] を押してください。
- 本機に多くの文書を蓄積・保存している場合は、お使いの機能によっては機器の反応が一時的に遅くなることがあります。

文書一覧画面から文書を印刷する

ここでは、試し印刷、機密印刷、保留印刷、保存印刷について記載しています。

試し印刷する

複数部数印刷する場合など、最初に1部だけ印刷し、その結果を確認した後に操作部を使用して残り部数を印刷できます。いったん本機にデータを蓄積し、操作部を使用して蓄積したデータを印刷することができます。内容や印刷の指定を間違えたときなどに大量のミスプリントを防ぐことができます。

★重要

- 以下の場合、文書は本機に蓄積されません。蓄積されなかった文書は、エラー履歴で確認できます。
 - ハードディスクが装着されていない場合
 - 本機に蓄積されている文書と保存文書の合計が100ジョブのときに、送信された101番目の文書（印刷データによっては、この文書数よりも少なくなることがあります。）
 - 1文書あたり1,000ページを超える文書
 - 送信した文書が、本機に蓄積されている文書と保存文書の総ページ数と合わせて9,000ページを超える場合（印刷データによっては、この文書数よりも少なくなることがあります。）

■ 1部目を印刷する

- 1 試し印刷する文書に印刷指示をします。
- 2 プリンタードライバーの【印刷設定】の【基本】タブで、【印刷方法】から【試し印刷】を選択します。
「ワンクリック設定」を選択しているときは、【印刷機能】タブをクリックします。
- 3 【印刷方法の詳細】をクリックします。
「印刷方法の詳細」画面が表示されます。
- 4 【ユーザーID】を半角英数字8文字以内で入力します。
- 5 【OK】をクリックします。
- 6 印刷の指示をします。
1部目が印刷され、本機に文書が蓄積されます。
- 7 印刷結果を確認し、操作部から2部目以降を印刷するか消去するかを指示します。

補足

- ・ハードディスクが装着されていない場合は、印刷文書は蓄積されません。
- ・ここでは RPCS プリンタードライバを使用した場合の説明をしています。PostScript 3 プリンタードライバを使用した場合は『PostScript 3』使用説明書、PCL プリンタードライバを使用した場合は、『PCL』使用説明書を参照してください。
- ・本体の電源を「Off」にしても、蓄積された試し印刷文書は消去されずに残りますが、[一時置き文書自動消去設定] や [保存文書自動消去設定] が優先されます。設定については、「調整 / 管理メニュー」を参照してください。

参照

- ・P.160 「エラー履歴を確認する」
- ・P.125 「調整 / 管理メニュー」

3

2 部目以降を印刷する

試し印刷で、2 部目以降を印刷する方法です。

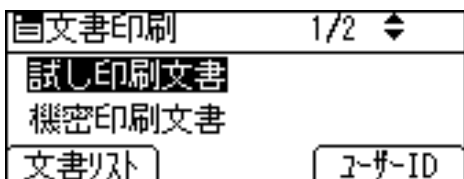
★重要

- ・印刷が終了すると、蓄積されていた文書は消去されます。

1 【文書印刷】 を押します。

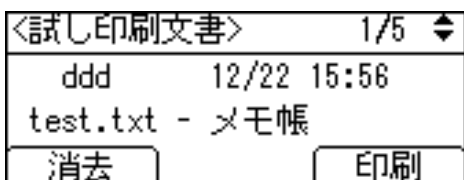


- 2 [▼] [▲] キーを押して【試し印刷文書】を選択し、【文書リスト】を押します。
[ユーザー ID] を押すことによっても印刷できます。詳しくは「ユーザー ID 一覧から文書を印刷する」を参照してください。



本機に蓄積されている試し印刷文書の一覧が表示されます。セキュリティーの設定によっては、すべての文書が表示されない場合があります。

- 3 [▼] [▲] キーを押して印刷したい文書を選択し、【印刷】を押します。



印刷の確認画面が表示されます。印刷部数を変更する場合は、スクロールキーで部数を入力します。最大 999 部が印刷できます。

- 4 【印刷】 を押します。
2 部目以降が印刷されます。

↓ 補足

- ・印刷を中止する場合は、[取消] を押します。
- ・2 部目以降の印刷中に [ジョブリセット] を押すと、印刷を中止することができます。この場合、本機に蓄積した文書は消去されます。
- ・他のジョブがある場合は、そのジョブの終了後に印刷されます。
- ・蓄積した文書を印刷するのに必要な用紙サイズまたは用紙種類がトレイにセットされていない場合、操作部に警告画面が表示されます。トレイの設定を変更するか、強制印刷をしてください。画面の表示はオプションの装着状態などによって異なります。

☒ 参照

- ・P82 「ユーザー ID 一覧から文書を印刷する」

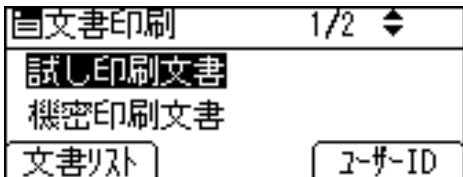
試し印刷文書を消去する

試し印刷の内容を確認し、2 部目以降を印刷しない場合は、本機に蓄積されている文書を消去します。

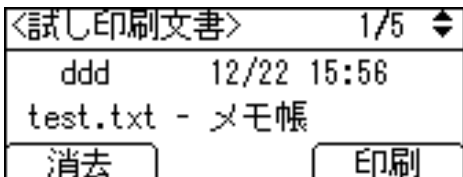
1 [文書印刷] を押します。



2 [▼][▲]キーを押して[試し印刷文書]を選択し、[文書リスト]を押します。 セキュリティの設定によっては、すべての文書が表示されない場合があります。



3 [▼][▲]キーを押して消去したい文書を選択し、[消去]を押します。



消去の確認画面が表示されます。

4 [消去] を押します。

文書が消去されます。

↓ 補足

- ・消去を取り消す場合は、[取消] を押します。

機密印刷する

ネットワークでプリンターを共有している場合など、他人に見られたくない文書を印刷するときなどに有効な機能です。いったん本機にデータを蓄積し、操作部を使用して蓄積したデータを印刷することができます。機密印刷を使うと本機の操作部からパスワードを入力しないと印刷できなくなりますので、他人に見られる心配がありません。

★重要

- ・ 以下の場合、文書は本機に蓄積されません。蓄積されなかった文書は、エラー履歴で確認できます。
 - ・ ハードディスクが装着されていない場合
 - ・ 本機に蓄積されている文書と保存文書の合計が 100 ジョブのときに、送信された 101 番目の文書（印刷データによっては、この文書数よりも少なくなることがあります。）
 - ・ 1 文書あたり 1,000 ページを超える文書
 - ・ 送信した文書が、本機に蓄積されている文書と保存文書の総ページ数と合わせて 9,000 ページを超える場合（印刷データによっては、この文書数よりも少なくなることがあります。）

■ プリンターに文書データを送る

1 機密印刷する文書に印刷指示をします。

2 プリンタードライバの [印刷設定] の [基本] タブで、[印刷方法] から [機密印刷] を選択します。

「ワンクリック設定」を選択しているときは、[印刷機能] タブをクリックします。

3 [印刷方法の詳細] をクリックします。

「印刷方法の詳細」画面が表示されます。

4 [ユーザー ID] を半角英数字 8 文字以内で入力します。

5 [パスワード] を半角数字 4 文字以上 8 文字以内で入力します。

6 [OK] をクリックします。

パスワードの確認画面が表示されます。

7 パスワードを再度入力して、[OK] をクリックします。

8 印刷の指示をします。

本機に文書が蓄積されます。

9 操作部でパスワードを入力し、印刷するか消去するかを指示します。

↓補足

- ・ ハードディスクが装着されていない場合は、印刷文書は蓄積されません。
- ・ ここでは RPCS プリンタードライバを使用した場合の説明をしています。PostScript 3 プリンタードライバを使用した場合は『PostScript 3』使用説明書、PCL プリンタードライバを使用した場合は、『PCL』使用説明書を参照してください。

- 本体の電源を「Off」にしても、蓄積された機密印刷文書は消去されずに残りますが、[一時置き文書自動消去設定] や [保存文書自動消去設定] が優先されます。設定については、「調整 / 管理メニュー」を参照してください。

参照

- P.160 「エラー履歴を確認する」
- P.125 「調整 / 管理メニュー」

操作部を使って機密印刷する

重要

- 印刷が終了すると、蓄積されていた文書は消去されます。

1 [文書印刷] を押します。

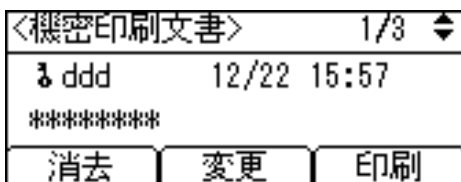


- 2 [▼][▲]キーを押して[機密印刷文書]を選択し、[文書リスト]を押します。
[ユーザー ID] を押すことによっても印刷できます。詳しくは「ユーザー ID 一覧から文書を印刷する」を参照してください。



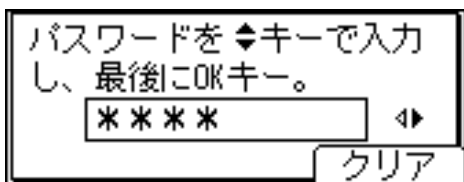
本機に蓄積されている機密印刷文書が 1 文書ずつ表示されます。セキュリティーの設定によっては、すべての文書が表示されない場合があります。

- 3 [▼] [▲] キーを押して印刷したい文書を選択し、[印刷] を押します。



パスワード入力画面が表示されます。

4 スクロールキーでパスワードを入力し、[OK] キーを押します。



印刷の確認画面が表示されます。入力したパスワードが正しくないときは、確認画面が表示されますので [確認] を押して、再度入力します。

パスワードが分からなくなった場合は、文書管理者にご相談ください。

3

5 [印刷] を押します。

機密印刷文書が印刷されます。

補足

- 印刷を中止する場合は、[取消] を押します。
- 印刷開始後に [ジョブリセット] を押すと、印刷を中止することができます。この場合、本機に蓄積した文書は消去されます。
- 蓄積した文書を印刷するのに必要な用紙サイズまたは用紙種類がトレイにセットされていない場合、操作部に警告画面が表示されます。トレイの設定を変更するか、強制印刷をしてください。画面の表示はオプションの装着状態などによって異なります。

参照

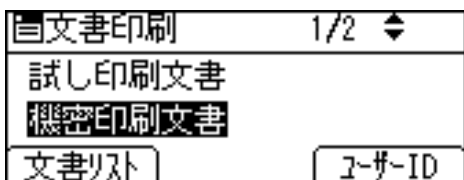
- P.82 「ユーザー ID 一覧から文書を印刷する」

機密印刷文書を消去する

1 [文書印刷] を押します。



2 [▼][▲] キーを押して [機密印刷文書] を選択し、[文書リスト] を押します。



本機に蓄積されている機密印刷文書が 1 文書ずつ表示されます。セキュリティーの設定によっては、すべての文書が表示されない場合があります。

3 [▼] [▲] キーを押して消去したい文書を選択し、[消去] を押します。

<機密印刷文書>		1/3
ddd	12/22	15:57

消去	変更	印刷

パスワード入力画面が表示されます。

4 スクロールキーでパスワードを入力し、[OK] キーを押します。

パスワードを ◆キーで入力 し、最後にOKキー。	
****	◀▶
クリア	

消去の確認画面が表示されます。

入力したパスワードが正しくないときは、確認画面が表示されます。[確認] を押して、再度入力します。パスワードが分からなくなった場合は、文書管理者にご相談ください。

5 [消去] を押します。

文書が消去されます。

↓ 補足

- ・ 消去を取り消す場合は、[取消] を押します。

保留文書を印刷する

本機に文書を一時的に蓄積し、必要に応じて印刷を行います。複数の文書をまとめて印刷するときなどに有効です。

★ 重要

- ・ 以下の場合、文書は本機に蓄積されません。蓄積されなかった文書は、エラー履歴で確認できます。
 - ・ ハードディスクが装着されていない場合
 - ・ 本機に蓄積されている文書と保存文書の合計が 100 ジョブのときに、送信された 101 番目の文書（印刷データによっては、この文書数よりも少なくなることがあります。）
 - ・ 1 文書あたり 1,000 ページを超える文書
 - ・ 送信した文書が、本機に蓄積されている文書と保存文書の総ページ数と合わせて 9,000 ページを超える場合（印刷データによっては、この文書数よりも少なくなることがあります。）

■プリンターに文書データを送る

- 1 保留印刷文書で印刷する文書に印刷指示をします。
- 2 プリンタードライバの [印刷設定] の [基本] タブで、[印刷方法] から [保留印刷] を選択します。
「ワンクリック設定」を選択しているときは、[印刷機能] タブをクリックします。
- 3 [印刷方法の詳細] をクリックします。
「印刷方法の詳細」画面が表示されます。
- 4 [ユーザー ID] を半角英数字 8 文字以内で入力します。
- 5 印刷の指示をします。
文書が本機に蓄積されます。

↓ 補足

- ハードディスクが装着されていない場合は、印刷文書は蓄積されません。
- ここでは RPCS プリンタードライバを使用した場合の説明をしています。PostScript 3 プリンタードライバを使用した場合は『PostScript 3』使用説明書、PCL プリンタードライバを使用した場合は、『PCL』使用説明書を参照してください。
- 本体の電源を「Off」にしても、蓄積された保留印刷文書は消去されずに残りますが、[一時置き文書自動消去設定] や [保存文書自動消去設定] が優先されます。設定については、「調整 / 管理メニュー」を参照してください。
- 保留文書には文書名とパスワードを設定できます。ただし、どちらも必須ではありません。

E 参照

- P160 「エラー履歴を確認する」
- P125 「調整 / 管理メニュー」

操作部を使って保留文書を印刷する

★重要

- 印刷が終了すると、蓄積されていた文書は消去されます。

1 [文書印刷] を押します。

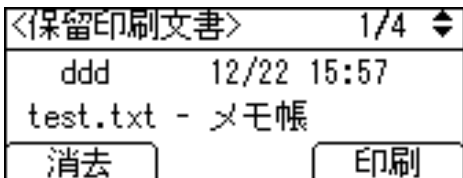


- ### 2 [▼][▲]キーを押して[保留印刷文書]を選択し、[文書リスト]を押します。
- [ユーザー ID] を押すことによっても印刷できます。詳しくは「ユーザー ID 一覧から文書を印刷する」を参照してください。



本機に蓄積されている保留印刷文書が 1 文書ずつ表示されます。セキュリティーの設定によっては、すべての文書が表示されない場合があります。

- ### 3 [▼] [▲] キーを押して印刷したい文書を選択し、[印刷] を押します。



印刷の確認画面が表示されます。

- ### 4 [印刷] を押します。

保留文書が印刷されます。

↓補足

- 印刷を中止する場合は、[取消] を押します。
- 保留印刷文書として蓄積された文書を印刷するときに、部数の変更はできません。
- 印刷開始後に [ジョブリセット] を押すと、印刷を中止することができます。この場合、本機に蓄積した文書は消去されます。
- 蓄積した文書を印刷するのに必要な用紙サイズまたは用紙種類がトレイにセットされていない場合、操作部に警告画面が表示されます。トレイの設定を変更するか、強制印刷をしてください。画面の表示はオプションの装着状態などによって異なります。

☞参照

- P.82 「ユーザー ID 一覧から文書を印刷する」

保留印刷文書を消去する

1 [文書印刷] を押します。



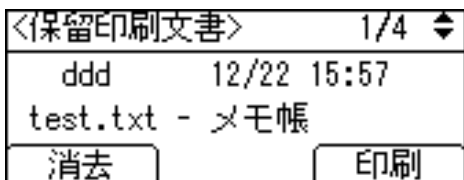
3

2 [▼][▲]キーを押して[保留印刷文書]を選択し、[文書リスト]を押します。



本機に蓄積されている保留印刷文書が1文書ずつ表示されます。セキュリティーの設定によっては、すべての文書が表示されない場合があります。

3 [▼][▲]キーを押して消去したい文書を選択し、[消去]を押します。



消去の確認画面が表示されます。

4 [消去] を押します。

文書が消去されます。

↓ 補足

- ・ 消去を取り消す場合は、[取消] を押します。

保存文書を印刷する

本機に文書を蓄積し、必要に応じて印刷を行います。印刷終了後にも文書が消去されないため、繰り返し印刷するときなどに有効です。

★ 重要

- ・ 以下の場合、文書は本機に蓄積されません。蓄積されなかった文書は、エラー履歴で確認できます。
 - ・ ハードディスクが装着されていない場合
 - ・ 本機に蓄積されている文書と保存文書の合計が100ジョブのときに、送信された101番目の文書（印刷データによっては、この文書数よりも少なくなることがあります。）
 - ・ 1文書あたり1,000ページを超える文書
 - ・ 送信した文書が、本機に蓄積されている文書と保存文書の総ページ数と合わせて9,000ページを超える場合（印刷データによっては、この文書数よりも少なくなることがあります。）

■プリンターに文書データを送る

- 1 保存文書にする文書に印刷指示をします。
- 2 プリンタードライバのプロパティの [基本] タブで、[印刷方法] から [プリンターに保存する] または [プリンターに保存して印刷] を選択します。
 - ・ [プリンターに保存する] を選択した場合は、本機に蓄積のみを行い、後から本機の操作部で印刷します。
 - ・ [プリンターに保存して印刷] を選択した場合は、1 部目をすぐに印刷し、本機にも文書を蓄積します。
 - ・ 「ワンクリック設定」を選択しているときは、[印刷機能] タブをクリックします。
- 3 [印刷方法の詳細] をクリックします。
「印刷方法の詳細」画面が表示されます。
- 4 [ユーザー ID] を半角英数字 8 文字以内で入力します。
- 5 [OK] をクリックします。
- 6 印刷の指示をします。
本機に文書が蓄積されます。

↓ 補足

- ・ ハードディスクが装着されていない場合は、印刷文書は蓄積されません。
- ・ ここでは RPCS プリンタードライバを使用した場合の説明をしています。PostScript 3 プリンタードライバを使用した場合の説明については、『PostScript 3』使用説明書、PCL プリンタードライバを使用した場合は、『PCL』使用説明書を参照してください。
- ・ 本体の電源を「Off」にしても、蓄積された保存印刷文書は消去されずに残りますが、[一時置き文書自動消去設定] や [保存文書自動消去設定] が優先されます。設定については、「調整 / 管理メニュー」を参照してください。
- ・ 保存文書には文書名とパスワードを設定できます。ただし、どちらも必須ではありません。

☰ 参照

- ・ P.160 「エラー履歴を確認する」
- ・ P.125 「調整 / 管理メニュー」

操作部を使って保存文書を印刷する

- 1 [文書印刷] を押します。



- 2 [▼] [▲] キーを押して [保存文書] を選択し、[文書リスト] を押します。



蓄積されている保存文書が 1 文書ずつ表示されます。セキュリティーの設定によっては、すべての文書が表示されない場合があります。

蓄積されている文書の印刷指示を出した時間やユーザーID、文書名が表示されます。

- 3 [▼] [▲] キーを押して印刷したい文書を選択し、[印刷] を押します。



印刷の確認画面が表示されます。印刷部数を変更する場合は、スクロールキーで部数を入力します。

文書にパスワードが設定されている場合は、パスワード入力の画面が表示されます。パスワードを入力してください。

パスワードが分からなくなった場合は、管理者にご相談ください。

- 4 [印刷] を押します。

保存文書が印刷されます。

印刷が終了しても、保存文書は消去されません。

補足

- 印刷を中止する場合は、[取消] を押します。
- 印刷開始後に [ジョブリセット] を押すと、印刷を中止することができます。[ジョブリセット] を押しても、保存文書は消去されません。
- 蓄積した文書を印刷するのに必要な用紙サイズまたは用紙種類がトレイにセットされていない場合、操作部に警告画面が表示されます。トレイの設定を変更するか、強制印刷をしてください。画面の表示はオプションの装着状態などによって異なります。
- 文書にパスワードを追加するには、文書一覧画面で [変更] を押して、パスワードを設定します。
- 文書に設定したパスワードを削除するには、文書一覧画面で [変更] を押して、設定したパスワードを入力して [OK] キーを押し、新しいパスワードを入力、確認する画面で何も入力せずに [OK] キーを押します。

保存文書を消去する

- 1 [文書印刷] を押します。

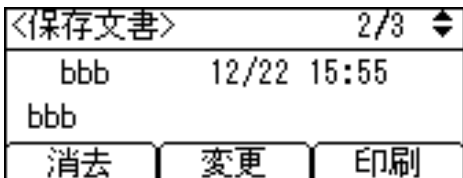


- 2 [▼] [▲] キーを押して [保存文書] を選択し、[文書リスト] を押します。



蓄積されている保存文書が1文書ずつ表示されます。セキュリティの設定によっては、すべての文書が表示されない場合があります。

- 3 [▼] [▲] キーを押して消去したい文書を選択し、[消去] を押します。



消去の確認画面が表示されます。

文書にパスワードが設定されている場合は、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力してください。

パスワードが分からなくなった場合は、管理者にご相談ください。

- 4 [消去] を押します。

文書が消去されます。

補足

- ・消去を取り消す場合は、[取消] を押します。

ユーザー ID 一覧から文書を印刷する

ユーザー ID 一覧から文書を選択し、印刷する方法の説明です。

文書を選択して印刷する場合

★重要

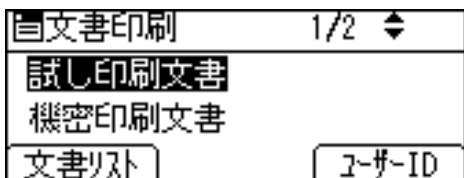
・印刷が終了すると、試し印刷文書、機密印刷文書、保留印刷文書は消去されます。

3

1 [文書印刷] を押します。



2 [▼] [▲] キーを押して選択したい文書印刷の種類を選択し、[ユーザー ID] を押します。



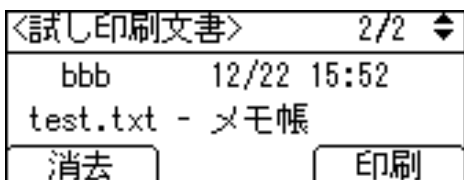
選択した種類の印刷文書を蓄積しているユーザー ID 一覧が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して選択したいユーザー ID を選択し、[文書リスト] を押します。



選択したユーザー ID が蓄積した文書のみが 1 文書ずつ表示されます。

4 [▼] [▲] キーを押して印刷したい文書を選択し、[印刷] を押します。



印刷の確認画面が表示されます。印刷を取りやめる場合は、[取消] を押します。

5 **【印刷】** を押します。

選択した文書が印刷されます。

↓ 補足

- ・手順4で【印刷】の代わりに【消去】を押すと、表示されている文書を消去できます。

文書をすべて印刷する場合**★** 重要

- ・印刷が終了すると、試し印刷文書、機密印刷文書、保留印刷文書は消去されます。

1 **【文書印刷】** を押します。**2** **【▼】** **【▲】** キーを押して選択したい文書印刷の種類を選択し、**【ユーザーID】** を押します。

選択した種類の印刷文書を蓄積しているユーザーID一覧が表示されます。

3 **【▼】** **【▲】** キーを押して選択したいユーザーIDを選択し、**【全印刷】** を押します。

選択した種類の文書印刷を蓄積しているユーザーIDの文書をすべて印刷します。選択した種類以外の印刷文書は、同じユーザーIDで本機に蓄積していても、印刷されません。



【機密印刷文書】、【保留印刷文書】を選択した場合は、印刷の確認画面が表示されます。
【試し印刷文書】、【保存文書】を選択した場合は、部数を設定する画面が表示されます。

4 [▼] [▲] キーを押して印刷部数を設定します。

1111
文書数：3
部数： <input type="text" value="2"/> <1~999>
<input type="button" value="取消"/> <input type="button" value="印刷"/>

5 [印刷] を押します。

印刷が実行されます。印刷を中止する場合は [取消] を押します。

3

↓ 補足

- ・蓄積されていない種類の文書を選択することはできません。
- ・保存文書を選択した場合は、印刷の確認画面で印刷部数を指定できます。選択した種類のすべての文書が、指定した部数で印刷されます。部数を指定しなかった場合は、設定してある部数中もっとも少ない部数で、すべての文書が印刷されます。
- ・複数の文書がある試し印刷文書を選択した場合は、印刷の確認画面で印刷部数を指定できます。選択した種類のすべての文書が、指定した部数で印刷されます。確認画面で部数を指定しなかった場合は、設定した中でもっとも少ない部数より 1 部少ない部数で、選択したすべての文書が印刷されます。設定した部数の中でもっとも少ない部数が 1 の場合は、すべての文書が 1 部ずつ印刷されます。
- ・機密印刷文書を選択した場合は、パスワード入力画面が表示されます。複数のパスワードが設定してある場合は、パスワードが一致した文書だけが印刷の対象になります。
- ・保存文書を選択した場合、蓄積されている保存文書にパスワードが設定されているときは、パスワード入力画面が表示されます。複数のパスワードが設定してある場合は、パスワードが一致した文書と、パスワードが設定されていない文書だけが印刷の対象になります。

強制印刷する

印刷時に指定した用紙サイズ、用紙種類に合致するトレイがないときや、本機にセットした用紙がなくなったときは、操作部に警告画面が表示されます。この場合、トレイを選んで強制印刷するか、印刷を中止することができます。

★重要

- 以下の場合は、トレイを変更して強制印刷することはできません。
 - 両面印刷ができないトレイを指定して、両面印刷を設定している場合
 - 表紙を設定している場合
 - 合紙を設定している場合

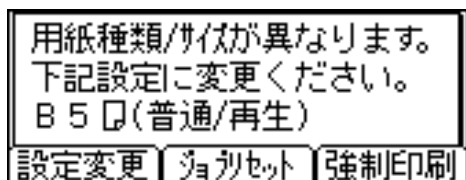
↓補足

- 以下の場合は、機能を解除すると、トレイを変更して強制印刷することができます。
 - 両面印刷を設定している場合
 - ステープルを設定している場合
- エラースキップの設定がされている場合は、設定時間経過後に、いずれかのトレイの用紙で印刷されます。

トレイを選んで印刷するとき

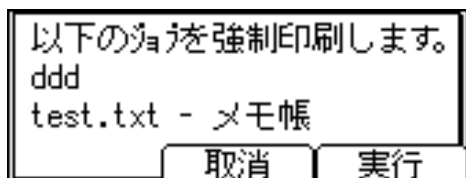
トレイを選んで強制印刷する方法です。

1 警告画面で [強制印刷] を押します。



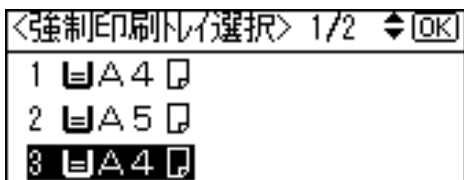
確認画面が表示されます。

2 [実行] を押します。



強制印刷を取り消す場合は、[取消] を押します。

- 3 [▼] [▲] キーを押して使用するトレイを選択し、[OK] キーを押します。



選んだトレイで印刷されます。

用紙を補給して印刷したいときは、正しい用紙をセットしてからトレイを選んでください。

3

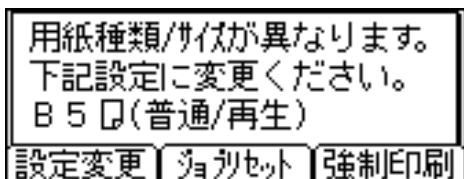
↓ 補足

- 用紙サイズが小さいトレイを選択すると、端が切れるなど正しく印刷されないことがあります。

印刷を中止するとき

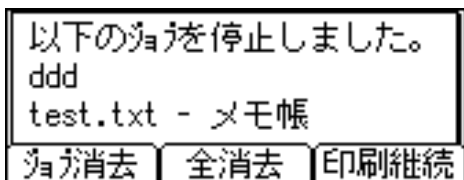
印刷を中止する方法です。

- 1 警告画面で [ジョブリセット] を押します。



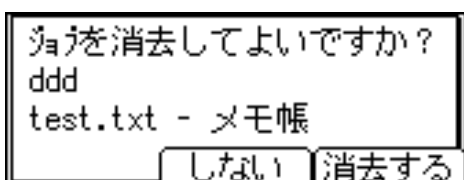
蓄積されている印刷データを消去して印刷を中止します。確認画面が表示されます。

- 2 現在のジョブを中止する場合は、[ジョブ消去] を押します。すべてのジョブを中止する場合は、[全消去] を押します。



印刷を継続したい場合は、[印刷継続] を押します。

- 3 [消去する] を押します。



文書が消去されます。

消去を取り消す場合は、[しない] を押します。

↓ 補足

- 印刷を中止したデータが途中から再び印刷される場合は、[インターフェース設定] の [インターフェース切替時間] を長くしてください。
- 大容量データの印刷を中止したいときは、[ジョブリセット] を押した後、パソコン側からも印刷を中止することをお勧めします。

印刷を中止する

印刷を中止する場合は、本機とパソコン両方から行います。中止する方法は印刷データの状態によって異なりますので、状況を確認し、以下の手順で操作してください。

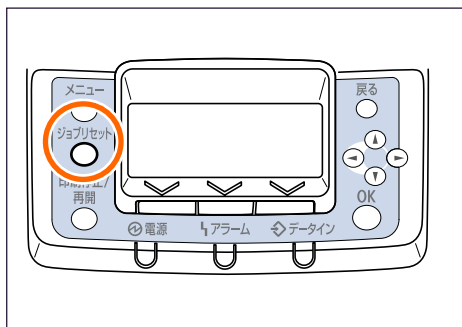
- 1 印刷を中止したいデータが、現在本機から印刷されているか確認します。
データが印刷されていなくてもデータインランプが点滅 / 点灯していれば、本機はデータを受信しています。
- 2 印刷を中止します。
データの印刷状況によって、次のいずれかの操作を行ってください。

3

中止したいデータが印刷されている場合

印刷を中止したいデータが印刷されている場合の、操作方法です。

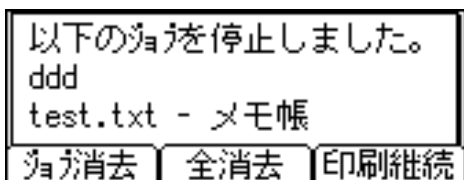
- 1 [ジョブリセット] キーを押します。



BEJ080S

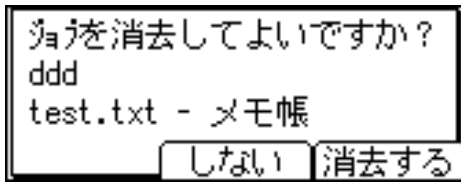
確認画面が表示されます。

- 2 [ジョブ消去] を押します。



印刷を継続したい場合は、[印刷継続] を押します。

3 [消去する] を押します。



文書が消去されます。

消去を取り消すときは、[しない] を押します。

↓ 補足

- 印刷を中止したデータが途中から再び印刷される場合は、[インターフェース設定] の [インターフェース切替時間] を長くしてください。
- 大容量データの印刷を中止したいときは、[ジョブリセット] キーを押した後、パソコン側からも印刷を中止することをお勧めします。

3

中止したいデータが印刷されていない場合

印刷を中止したいデータが、まだ印刷されていない場合の操作方法です。

- 1 Windows のタスクトレイのプリンターアイコンをダブルクリックします。
印刷中のプリンターのウィンドウが開くので、印刷を中止する文書の状態を確認します。
- 2 印刷を中止する文書のドキュメント名をクリックして反転表示させます。
- 3 [ドキュメント] メニューの [キャンセル] をクリックします。
印刷が中止されます。

↓ 補足

- [プリンタ] メニューの [すべてのドキュメントの取り消し] をクリックすると、印刷待ち状態のすべてのドキュメントが削除されます。ただし、[すべてのドキュメントの取り消し] を使って印刷を中止するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。
- 印刷の中止を選択したドキュメントの印刷が開始している場合は、プリンターのウィンドウからドキュメント名が消えるまで、多少時間がかかります。

エラー履歴を確認する

エラーなどにより文書を印刷できなかった場合は、エラー履歴が残り、操作部で確認することができます。

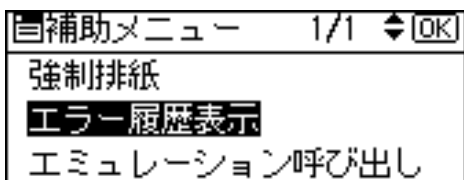
★重要

- ・エラー履歴には最新の 30 件が蓄積されます。すでに 30 件が蓄積されているときに新たなエラーが加わると、最も古い履歴が消去されます。ただし最も古い履歴が次の文書の場合は消去されずに、蓄積エラーとして 30 件まで別に蓄積されます。エラー履歴として、どちらの履歴も確認することができます。
 - ・ 試し印刷文書
 - ・ 機密印刷文書
 - ・ 保留印刷文書
 - ・ 保存文書
- ・ 本体の電源を「Off」にすると、それまでの履歴は消去されます。

1 [補助メニュー] を押します。

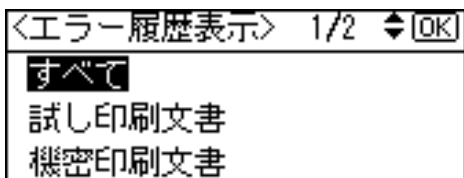


2 [▼][▲] キーを押して [エラー履歴表示] を選択し、[OK] キーを押します。



エラー履歴が表示されます。セキュリティの設定によっては、すべてのエラー履歴が表示されない場合があります。

3 [▼][▲] キーを押してエラー履歴の種類を選択し、[OK] キーを押します。



[すべて]、[機密印刷文書]、[試し印刷文書]、[保留印刷文書]、[保存文書] から選択することができます。

- 4 [▼] [▲] キーを押して確認したいエラー履歴を選択し、[戻る] キーを押します。

```
<エラー履歴:すべて> 1/3 ⚡
  12 ddd      12/22 16:30
  test.txt - メモ帳
  ▶ ジョブリセット
```

エラー履歴の詳細が表示されます。
確認し終わったら [メニュー] キーを押します。

ソートについて

会議資料など複数部数の印刷をする場合、ページ順に仕分けして印刷できます。この機能を「ソート」といいます。ソートは、パソコンから送信されてきたデータをメモリーに読み込むことによって行います。

★重要

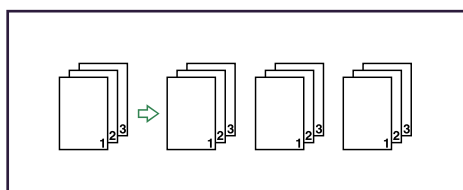
- ・ソートを行うには、384MB（標準 + 128 MB）以上の RAM またはハードディスクが必要です。

↓補足

- ・ソート可能なページ数は、以下の条件によって異なります。
 - ・ハードディスクが装着されている場合：1,000 ページ
 - ・RAM のみの場合：100 ページ

◆ソート

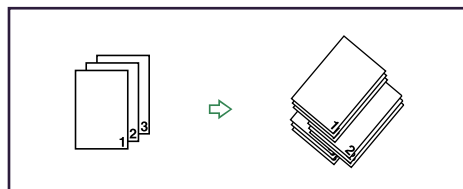
1部ずつそろえて印刷します。



BAS053S

◆シフトソート

フィニッシャーを装着時のみ可能な機能で、ジョブごとに印刷した紙をずらして排出するので、部や動作の区切りが分かります。



BAS055S

↓補足

- ・一部目でエラースキップが発生した場合は、ソートは解除されます。
- ・一部目で強制印刷が発生した場合は、ソートは解除されます。
- ・印刷方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

スプール印刷について

スプール印刷とは、パソコンから転送される印刷ジョブを一時的に本機に蓄積して印刷する機能です。スプール印刷をすると、大容量のデータのと看、パソコンが早く印刷処理から開放されます。

★重要

- ・スプール印刷を行うには、ハードディスクが必要です。
- ・スプール印刷中は、ハードディスクへのアクセスが行われ、データインランプが点滅します。スプール印刷中に本機やパソコンの電源を切ると、ハードディスクが破損するおそれがあります。スプール印刷中は本機やパソコンの電源を切らないでください。
- ・「BMLinkS」「diprint」「ftp」「IPP」「LPR」「SMB (TCP/IP (IPv4))」「sftp」以外のプロトコルで受信したデータは、スプール印刷できません。
- ・本機の操作部の画面にはスプールジョブの一覧は表示されません。

◆スプール印刷を設定する

Web ブラウザーと telnet で設定できます。

- ・Web ブラウザーの場合
詳しくは「Web ブラウザーを使う」を参照してください。
- ・telnet の場合
「spoolsw spool on」で設定します。詳しくは「telnet を使う」を参照してください。

◆Web ブラウザーからスプールジョブを閲覧・削除する

Web ブラウザーを起動し、URL としてプリンターの IP アドレスを指定すると、Web Image Monitor のトップページが表示されます。

詳しくは「Web ブラウザーを使う」を参照してください。

↓補足

- ・一度に最大 150 ジョブまでスプールできます。
- ・スプール印刷をすると、1 ページ目の印刷開始は遅くなります。
- ・プリンターに蓄積されたスプールジョブは、Web ブラウザーから閲覧や削除をすることができます。

📖参照

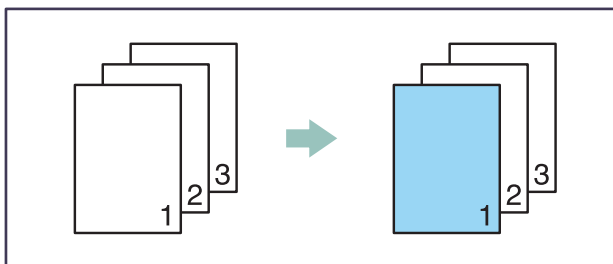
- ・P.198 「telnet を使う」
- ・P.163 「Web ブラウザーを使う」

表紙について

表紙用の用紙に印刷します。表紙には両面印刷することもできます。

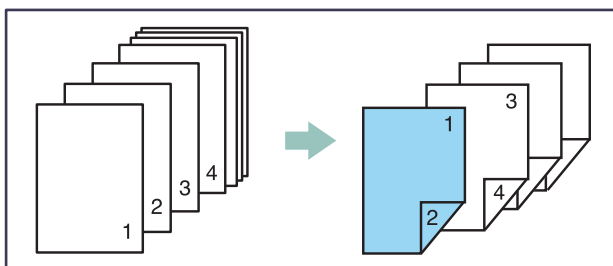
★重要

- ・ソートの設定が必要です。
- ・表紙用の用紙に印刷するとき



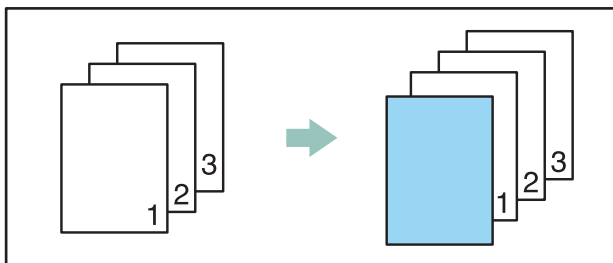
BAB039S

- ・表紙用の用紙に印刷するとき（両面）



BAB040S

- ・表紙用の用紙に印刷しないとき



BAB041S

↓補足

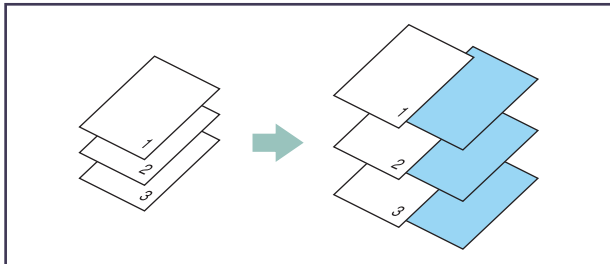
- ・表紙用の用紙は印刷する用紙と同じサイズのものと同じ方向にセットします。
- ・印刷方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

合紙について

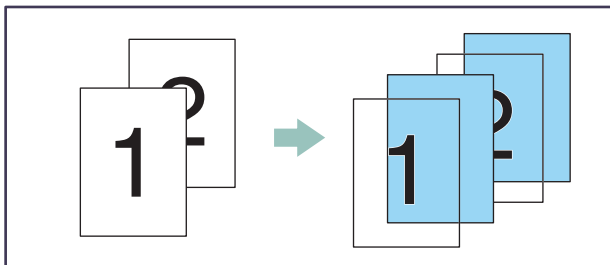
ページごとに合紙を挿入します。

★重要

- ・両面印刷、表紙が指定されているときは、合紙の挿入はできません。



BAC019S



BAC020S

↓補足

- ・ソートは設定できません。

印刷終了後にプリンターのエミュレーションを切り替える

複数のパソコンでプリンターを共有している場合で、その中に DOS で印刷しているパソコンがあるときに使用する機能です。

通常、DOS から印刷するには、使用するアプリケーションに応じてプリンターのエミュレーションを設定しておく必要があります。印刷後のエミュレーションとして DOS から印刷するときのエミュレーション（または、プログラム）を選択しておくこと、次の印刷が DOS からの場合でもエミュレーションを切り替えずに印刷することができます。

3

- 1 アプリケーションで文書を作成し、プリンタードライバーの設定画面を表示します。
- 2 ウィンドウタイプとして「ワンクリック設定」を選択しているときは、[印刷機能] タブで [アイコンの変更/新規作成] をクリックし、[その他] タブをクリックします。
「機能別ウィンドウ」を選択しているときは、[その他] タブをクリックします。
- 3 [印刷後のエミュレーション] ボックスのドロップダウンメニューからエミュレーションを選択します。
Windows だけでお使いの場合は、[なし] または [直前のエミュレーション] を選択してください。[直前のエミュレーション] を選択すると、印刷前に設定されていたエミュレーションに戻ります。
- 4 「ワンクリック設定」選択時は [名前をつけて保存] または [上書き保存] をクリックし、設定を保存します。
- 5 その他の印刷条件を必要に応じて指定し、[OK] をクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が閉じます。
- 6 印刷の指示をします。

フィニッシャーについて

フィニッシャーを本機に取り付けることにより、ステープルやパンチが可能になります。

★重要

- ・プリンターとパソコンが双方向通信していないときは、必ずプリンタードライバードライバーでオプションの設定をしてください。
- ・両面 / 製本印刷、集約印刷、ステープル、パンチを使用するときには、必ずプリンタードライバードライバーで原稿サイズと原稿方向を設定してください。

↓補足

- ・ご使用になるアプリケーションによっては印刷時の設定が有効にならず、意図しない印刷結果になることがあります。
- ・プリンタードライバードライバーでステープルやソート（部単位印刷）の設定をするときは、アプリケーションの部単位印刷設定が無効になっていることを確認してください。アプリケーションの部単位印刷を有効にして印刷をすると、意図しない印刷結果になることがあります。
- ・紙づまりの位置によって、エラー対処後の印刷再開動作は異なります。
 - ・フィニッシャー側で紙づまりが発生した場合：紙づまりの位置によって、印刷中のデータの先頭ページまたは紙づまりが発生したページから印刷を再開します。
 - ・本機側で紙づまりが発生した場合：印刷中のデータの紙づまりが発生したページから印刷を再開します。
- ・本機側で紙づまりが発生した場合でも、フィニッシャーカバーの開閉を行わないとエラーが解除されない場合があります。
- ・紙づまりしたときは、『ハードウェアガイド』「用紙がつまったとき」を参照してください。
- ・両面 / 製本印刷、集約印刷、ステープル、パンチの設定方法については、プリンタードライバードライバーのヘルプを参照してください。

ステープルについて

本機では、フィニッシャーを取り付けることによって、印刷物を 1 部ずつステープルすることができます。




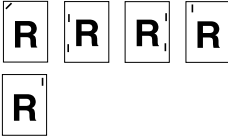
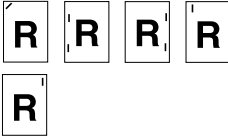

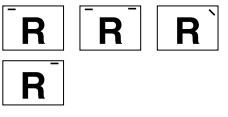
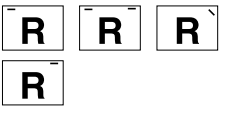



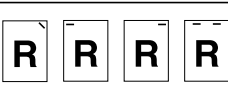
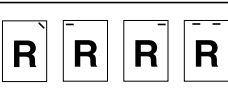

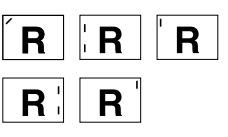
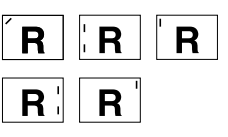
★重要

- ・ステープルを行うには、384MB（標準 + 128 MB）以上の RAM またはハードディスクが必要です。
- ・フィニッシャーが装着されているときのみ有効です。

3

ステープルの位置

印刷方向と用紙セット方向によって、指定できるステープル位置は異なります。ステープルできる位置の説明です。

本機 の用紙 方向	印刷データ の方向	仕上がり	
		3000枚フィニッシャー	3000枚一穴対応フィニッシャー
 	 タテ		
	 ヨコ		
 	 タテ		
	 ヨコ		

BEJ022S

↓補足

- ・集約や両面を組み合わせた印刷をする場合は、意図しない位置にステープルされることがあります。ステープルの設定をしたあと、プリンタードライバーのプレビューアイコンに表示されているステープル位置を確認してください。
- ・印刷方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

ステープルを行うときの注意事項

◆ ステープル可能な用紙サイズと枚数について

用紙サイズ	ステープル可能枚数
A3□、B4□、11" × 17"□、Legal□	30 枚
A4□、B5□、Letter□	50 枚

◆ 用紙サイズ混在について

用紙サイズが混在したとき、次の用紙サイズはステープルできます。

- A3□と A4□
- B4□と B5□
- 11" × 17"□と Letter□

◆ ステープルが解除される時

- ステープル可能な枚数を越えた場合
- ステープル不可能な用紙サイズが選択された場合
- ステープル不可能な紙種が選択された場合
- ステープル可能個所以外のステープル位置を指定した場合
- 両面印刷時に、両面とじ方向とステープル印刷のとじ位置に矛盾がある場合
- レターヘッドモードの画像の向きとステープル印刷のとじ位置に矛盾がある場合
- 1つのジョブデータ内で、途中に異なる用紙サイズ（A4□と A3□のようにタテの幅が異なる用紙）が指定され、用紙サイズの混載が発生した場合
- 手差しトレイから給紙した場合
- エラースキップを ON にした場合にステープルの針がなくなると、メッセージ表示後、ステープルを解除して印刷を続けます。
- 印刷結果が 1 枚の場合

↓ 補足


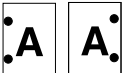


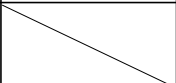



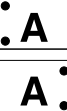

- ステープル印刷が解除されたときは、本機の操作部に「BD：ステープルエラー」が表示されます。
- 本機でレターヘッド紙を使用する設定がされている場合、指定された位置へステープルできないことがあります。
- フィニッシャーを接続しているのにステープルを設定できない場合は、プリンタードライバーでオプション装置が正しく設定されていない可能性があります。[オプション構成の変更/給紙トレイ設定]でオプション装置を正しく設定してください。プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- ステープルするときには、必ずプリンタードライバーで原稿用紙サイズと原稿方向を設定してください。
- 両面の指定をしているときは、ステープル位置ととじ方向を合わせてください。
- ご使用になるアプリケーションによっては印刷時の設定が有効にならず、意図しない印刷結果になることがあります。
- プリンタードライバーでステープルを設定するときは、アプリケーションの部単位印刷設定が無効になっていることを確認してください。アプリケーションの部単位印刷設定を有効にして印刷すると、意図しない印刷結果になることがあります。

パンチについて

パンチユニットが搭載されたフィニッシャーを取り付けると、印刷物にパンチ穴をあけることができます。

パンチの位置

印刷方向、用紙セット方向によって、指定できるパンチ位置が異なります。パンチできる位置は次のとおりです。

本機用の紙方向	印刷データの方向	仕上がり	
		3000枚フィニッシャー	3000枚一穴対応フィニッシャー
	R タテ		
	R ヨコ		
	R タテ		
	R ヨコ		

BEJ023S

補足

- 印刷 1 枚ごとにパンチ穴を開けるため、パンチ穴の位置に多少のばらつきが生じます。

パンチを行うときの注意事項

◆パンチ可能な用紙サイズについて

3000 枚フィニッシャー使用時	3000 枚一穴対応フィニッシャー使用時
A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、11"× 17"□、 Legal□、Letter□ 不定形サイズ：幅 182～297 mm、長さ 148～432 mm	A4□

◆パンチが解除される時

- パンチ不可能な紙種が選択された場合
- パンチ不可能な用紙サイズが選択された場合
- パンチ可能個所以外のパンチ位置を指定した場合
- 両面印刷時に両面とじ方向とパンチ位置に矛盾がある場合
- レターヘッドモードの画像の向きとパンチ位置に矛盾がある場合

- 手差しトレイから給紙する場合
- エラースキップを ON にした場合にパンチくずがいっぱいになると、メッセージ表示後、パンチを解除して印刷を続けます。
- ステープルと同時に指定するときにステープル位置とパンチ位置に矛盾がある場合

↓ 補足

- パンチが解除されたときは、本機の操作部に「BE：パンチエラー」が表示されます。
- 本機でレターヘッド紙を使用する設定がされている場合、指定された位置へパンチができないことがあります。
- フィニッシャーを接続しているのにパンチを設定できない場合は、プリンタードライバーのオプション装置が正しく設定されていない可能性があります。[オプション構成の変更/給紙トレイ設定]で、オプション装置を正しく設定してください。プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 両面の指定をしているときは、パンチ位置と同じ方向を合わせてください。
- ステープルと同時に指定する場合は、同じ側に指定してください。
- パンチするときには、必ずプリンタードライバーで原稿用紙サイズと原稿方向を設定してください。
- ご使用になるアプリケーションによっては印刷時の設定が有効にならず、意図しない印刷結果になることがあります。
- プリンタードライバーでパンチの設定をするときは、アプリケーションの部単位印刷設定が無効になっていることを確認してください。アプリケーションの部単位印刷設定を有効にして印刷をすると、意図しない印刷結果になることがあります。
- プリンタードライバーで、ステープルと一穴パンチを同時に指定できません。
- 3000 枚一穴対応フィニッシャー装着時には、フィニッシャーについているスイッチを「オン（点灯した状態）」にすると、ドライバーからパンチの指定をしなくても印刷物にパンチします。スイッチが「オフ（消灯した状態）」のときにパンチをする場合、ドライバーでパンチを指定してください。
- 印刷方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

仮想プリンターを使用する

仮想プリンターについて説明します。

仮想プリンターとは、ネットワーク上でのみ認識することができる擬似的なプリンターです。仮想プリンターには、印刷に関するさまざまなオプション（給紙トレイの指定や両面印刷の有無など）を設定しておくことができます。また、割り込み印刷を設定することができます。割り込み印刷とは、印刷中や処理中のジョブを一時停止させて、別のジョブを先に印刷することです。この機能を使うには、ハードディスクが必要です。

UNIX や Solaris などから印刷するとき仮想プリンターを指定すると、コマンドによる印刷オプションの指示ができない場合でも、さまざまな印刷をすることができます。

3

仮想プリンターを追加する

仮想プリンターを追加する手順について説明します。

★重要



- ・仮想プリンターの追加を行うには管理者モードでログインする必要があります。
- ・仮想プリンターで使用可能なプロトコルは、[TCP/IP（指定なし・通常）]、[TCP/IP（DIPRINT）]、[TCP/IP（RHPP）]、[AppleTalk] です。

1 Web Image Monitor に管理者モードでログインします。

2 左フレームのメニューから [設定] をクリックし、[プリンター] カテゴリーの中の [仮想プリンター設定] をクリックします。

本機に設定されている仮想プリンターの一覧が表示されます。

仮想プリンター機能が無効になっています。
基本設定画面で設定を変更できます。

 変更  追加

仮想プリンター数 : 1		
	仮想プリンター名	プロトコル
<input checked="" type="radio"/>	Default	---

3 [追加] をクリックします。

仮想プリンターの追加画面が表示されます。

OK キャンセル

■ 仮想プリンター名 : Printer_001

■ プロトコル : TCP/IP (指定なし)

4 [仮想プリンター名] に任意のプリンター名を入力し、[プロトコル] を選択してください。

5 [OK] をクリックします。

仮想プリンターが追加されます。

↓ 補足

- [AppleTalk] は、PS3 カード装着時に表示されます。
- [プロトコル] で [AppleTalk] を指定した場合、仮想プリンターの名前を任意に設定することはできません。
- 仮想プリンターの名前は、半角英数字と記号で 47 文字まで設定できます。
- 追加できる仮想プリンターの数は 50 個までです。登録されている仮想プリンターが 51 個に達している場合、[追加] ボタンは表示されません。

仮想プリンターの設定を変更する

仮想プリンターの設定を変更する手順について説明します。

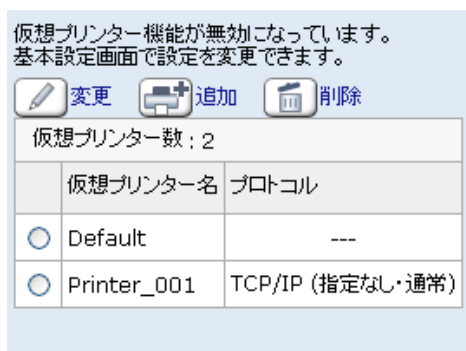
★重要

- 仮想プリンターの設定を変更するには管理者モードでログインする必要があります。

1 Web Image Monitor に管理者モードでログインします。

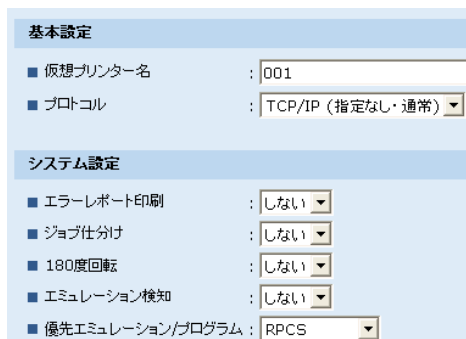
2 左フレームのメニューから [設定] をクリックし、[プリンター] カテゴリの中の [仮想プリンター設定] をクリックします。

本機に設定されている仮想プリンターの一覧が表示されます。



3 変更したい仮想プリンターを選択し、[変更] をクリックします。

変更可能な設定項目の一覧が表示されます。



ここで設定した仮想プリンターを割り込み印刷用の仮想プリンターとして設定する場合は、[プロトコル] で [TCP/IP(指定無し:優先)] を選択します。

4 各項目の設定内容を任意に変更し、[OK] をクリックします。

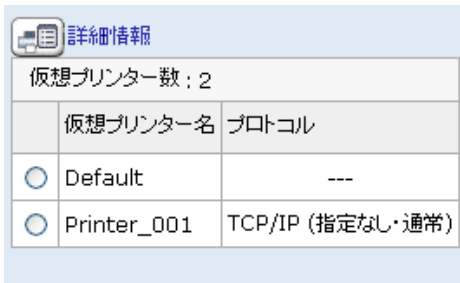
↓補足

- 設定内容の詳細については、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

仮想プリンターの設定内容を確認する

仮想プリンターの設定内容を確認する手順について説明します。

- 1 Web Image Monitor を起動します。
- 2 左フレームのメニューから [設定] をクリックし、[プリンター] カテゴリの中の [仮想プリンター設定] をクリックします。
本機に設定されている仮想プリンターの一覧が表示されます。



仮想プリンター名	プロトコル
Default	---
Printer_001	TCP/IP (指定なし・通常)

- 3 確認したい仮想プリンターを選択し、[詳細情報] をクリックします。
設定内容の一覧が表示されます。

補足

- 管理者モードでログインしている場合、[詳細情報] は表示されません。[変更] で現在の設定内容を確認してください。
- ゲストモードでログインしている場合、仮想プリンター機能が無効になっていると仮想プリンターの一覧は表示されません。仮想プリンターを有効にする方法については、「仮想プリンターで印刷する」を参照してください。

参照

- P.106 「仮想プリンターで印刷する」

仮想プリンターを削除する

仮想プリンターを削除する手順について説明します。

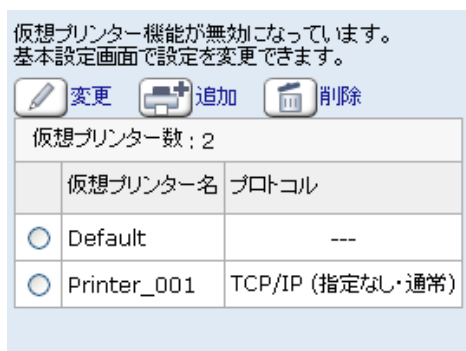
★重要

- 仮想プリンターを削除するには管理者モードでログインする必要があります。

1 Web Image Monitor に管理者モードでログインします。

2 左フレームのメニューから [設定] をクリックし、[プリンター] カテゴリの中の [仮想プリンター設定] をクリックします。

本機に設定されている仮想プリンターの一覧が表示されます。



3 削除したい仮想プリンターを選択し、[削除] をクリックします。

仮想プリンター削除の確認画面が表示されます。

4 [OK] をクリックします。

↓補足

- Default の仮想プリンターは削除できません。
- Default の仮想プリンターしか登録されていない場合、[削除] ボタンは表示されません。

仮想プリンターで印刷する

仮想プリンターを使って印刷するには、各コマンドのオプションに [仮想プリンター名] を指定します。割り込み印刷をする場合は、割り込み印刷用に設定した仮想プリンターの名前を指定します。最初に印刷を行う前に、仮想プリンターを [有効] に設定してください。

★重要

- 仮想プリンターを有効にするには、管理者モードでログインする必要があります。

1 Web Image Monitor に管理者モードでログインします。

2 左フレームのメニューから [設定] をクリックし、[プリンター] カテゴリの中の [プリンター基本設定] をクリックします。

3 [仮想プリンター] の項目から [有効] を選択し、[OK] をクリックします。

4 パソコンから印刷の指示を出します。

◆ lpr の場合

c:> lpr -S プリンターの IP アドレス (またはホスト名) [-P 仮想プリンター名] [-o1] ¥パス名¥ファイル名

◆ rcp の場合

c:> rcp [-b] ¥パス名¥ファイル名 [¥パス名¥ファイル名...] プリンターのホスト名: [仮想プリンター名]

◆ ftp の場合

ftp> put ¥パス名¥ファイル名 [仮想プリンター名]

↓ 補足

- 現在印刷中のジョブが下記の条件を満たしている場合、割り込み印刷ように設定した仮想プリンターを印刷しても、割り込み印刷できません。現在のジョブの印刷が終了してから割り込んだジョブの処理が開始されます。
 - ステーブルが指定されている場合
 - 手差しトレイから印刷されている場合
 - 現在のジョブが表紙や合紙の機能を使用している場合
- 現在のジョブで大量のメモリーを消費していたり、大量の印刷をしている場合、割り込んだジョブをジョブを処理するメモリーが不足したり、すべてのページが印刷できなかつたりします。この場合、ステーブルや蓄積が解除されたり、通常の最大枚数より少ない枚数でソートされる場合があります。

4. 用紙に独自の名前をつけて使用する

用紙に独自の名前を付けて登録できます。

用紙種類の登録から使用するまでの流れ

用途にあった用紙種類を選び、ユーザー用紙種類として独自の名前を付けて登録し、印刷するまでの流れを説明します。

この章では、「用紙名称」を「ハガキ」と名前をつけて登録し、手差しトレイから印刷する例で説明します。

★重要

- ・この機能はネットワーク接続をしているときに使用できます。
- ・本機とお使いのパソコンとの間で双方向通信が働いているときに使用できます。
- ・RPCS プリンタードライバーで使用できます。
- ・プリンタードライバーの「設定の保存／呼び出し」機能には対応していません。ユーザー用紙種類として登録した用紙種類は、プリンタードライバーの表示が「普通紙」に置き換わります。
- ・ご使用になっているプリンタードライバーの各国言語以外で名称を登録すると、プリンタードライバーで文字が正しく表示されない場合があります。
- ・英数カタカナ半角文字以外の名称を登録すると、本機操作部の画面の文字が正しく表示されない場合があります。
- ・ユーザー用紙種類の名称はログ収集の対象にはなりません。

◆「用紙名称」を「ハガキ」として手差しトレイから印刷する場合のステップ 1~4

- 1) Web Image Monitor で、用紙種類に名前をつけて登録します。印刷する際、登録したユーザー用紙種類の名称を、プリンタードライバーで選択すると、用紙種類が自動で選択されます。
「用紙名称」に「ハガキ」と名前をつけ、「用紙種類」は「厚紙2」を選びます。
設定について詳しくは、「用紙種類に名前をつけて登録する」を参照してください。
- 2) Web Image Monitor で、トレイにユーザー用紙種類を設定します。
手差しトレイの用紙種類を、「+ハガキ (Custom 1)」に設定します。
設定について詳しくは、「トレイにユーザー用紙種類を設定する」を参照してください。
- 3) 本機の給紙トレイに使用したい用紙をセットします。
手差しトレイに郵便はがきをセットします。
設定について詳しくは、『ハードウェアガイド』「用紙をセットする」を参照してください。

- 4) RPCS プリンタードライバーで、登録した用紙種類に印刷をします。
「用紙種類」から「+ハガキ」を選び、印刷します。「用紙種類」として「+ハガキ」を選択することで、郵便はがきを印刷するときに適した厚紙2が自動で設定されることとなります。用途に合った名称をつけることができるので、用紙選択が容易になります。
設定について詳しくは、「登録した用紙種類に印刷をする」を参照してください。

↓ 補足

- 最大 8 種類までユーザー用紙種類を登録できます。
- 双方向通信の働く条件に関しては「双方向通信が働く条件」を参照してください。

目 参照

- P.43 「双方向通信が働く条件」
- P.111 「用紙種類に名前をつけて登録する」
- P.113 「トレイにユーザー用紙種類を設定する」

用紙種類に名前をつけて登録する

Web Image Monitor の管理者モードで設定します。

★重要

- ・英数カタカナ半角文字以外の名称を登録すると、本機操作部の画面の文字が正しく表示されない場合があります。

1 Web ブラウザを起動し、Web ブラウザーのアドレスバーに「http:// (本機の IP アドレス、またはホスト名) /」と入力し、本機にアクセスします。IPv4 アドレスを入力する場合、各セグメントの先頭につく「0」は入力しないでください。例えば「192.168.001.010」の場合は、「192.168.1.10」と入力します。SSL (暗号化通信) の設定を有効にしている場合、「https:// (本機の IP アドレス、またはホスト名) /」と入力します。

Web Image Monitor のトップページが表示されます。

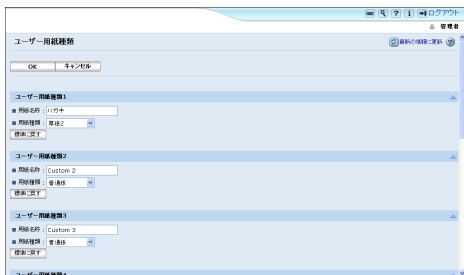
2 Web Image Monitor のトップページで、[ログイン] をクリックします。ログインユーザー名とログインパスワードを入力する画面が表示されます。

3 ログインユーザー名とログインパスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。

ログインユーザー名とログインパスワードは管理者にお問い合わせください。

4 画面左のメニューから [設定] をクリックします。

5 [機器] エリアの [ユーザー用紙種類] をクリックします。



ユーザー用紙種類の設定画面が表示されます。

6 以下の項目を設定します。

郵便はがきに印刷する場合を例にして説明します。

- ・用紙名称：用紙の用途を判別できるような名称を入力します。「ハガキ」と入力します。
- ・用紙種類：用途にあった用紙の種類をドロップダウンメニューから選びます。「厚紙2」を選択します。郵便はがきを印刷する場合は、用紙種類として「厚紙2」を設定しておきます。設定が不適切な場合、紙詰まりなどの原因になります。

7 [OK] をクリックします。

↓ 補足

- 設定項目の詳細は、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。
- 最大 8 種類までユーザー用紙種類を登録できます。
- 使用する用紙と用紙種類との関係については、『ハードウェアガイド』「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。

トレイにユーザー用紙種類を設定する

給紙トレイと登録した用紙種類を関連付けます。

印刷する前に、給紙トレイに用紙をセットします。Web Image Monitor、または本機の操作部を使って、トレイにユーザー用紙種類を設定します。

Web Image Monitor からトレイの設定をする

Web Image Monitor で給紙トレイへの用紙種類の設定をします。

- 1 Web Image Monitor に管理者モードでログインします。
- 2 画面左のメニューから [設定] をクリックします。
- 3 [機器] エリアの [用紙] をクリックします。
- 4 設定したいトレイの用紙種類：をユーザー用紙種類にして、登録しておいた用紙種類の名称を選びます。



先程登録した「ハガキ」は [+ハガキ (Custom 1)] と表示されています。ここでは例として、手差しトレイにユーザー用紙種類「ハガキ」を設定しました。必要に応じてその他の項目を設定します。

- 5 [OK] をクリックします。
- 6 [ログアウト] をクリックします。
- 7 Web ブラウザーを閉じます。

補足

- ・給紙トレイに用紙をセットする方法については、『ハードウェアガイド』「用紙をセットする」を参照してください。
- ・用紙種類を本機の操作部から設定する方法については、『ハードウェアガイド』「用紙のセット」「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。

登録した用紙種類に印刷をする

登録した用紙種類を選択して印刷します。

★重要

- RPCS プリンタードライバーで使用できます。
- 本機とお使いのパソコンとの間で双方向通信が働いているときに使用できます。
- 「設定の保存／呼び出し」機能には対応していません。ユーザー用紙種類として登録した用紙種類は、プリンタードライバーの表示が「普通紙」に置き換わります。
- ご使用になっているプリンタードライバーの各国言語以外で名称を登録すると、プリンタードライバーで文字が正しく表示されない場合があります。
- ユーザー用紙種類の名称はログ収集の対象にはなりません。

4

1 印刷する文書に印刷指示をします。

2 プリンタードライバーの印刷設定の [印刷設定] タブで、[用紙種類:] から登録しておいた用紙種類を選択します。

「ワンクリック設定」を選択しているときは、[印刷機能] タブをクリックします。

3 印刷の指示をします。

あらかじめ登録しておいた設定で印刷されます。

↓補足

- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。